

## 令和5年度 第2回 医療安全監査委員会議事要旨

日時 令和6年2月1日(木) 13:00~14:45

場所 多目的ホール

出席者 小島 崇宏委員長、桑原 允嗣、大磯 義一郎の各委員

陪席者 松山病院長、竹内医療安全管理責任者(副病院長・医療安全管理室長)、中島医療機器安全管理責任者(副病院長・医療機器管理部長)、川上医薬品安全管理責任者(薬剤部長)、五島医療放射線安全管理責任者(医療放射線安全管理室長)、鈴木(明)GRM、山村 GRM、八木 GRM、石田 GRM、鈴木(祥)GRM、江間主任臨床工学技士、神谷診療放射線技師長、西村次長、山口医事課長、清水課長補佐、山本医療安全推進係長、大嶽医療安全推進係主任、大波診療報酬管理係主任、今城診療報酬管理係係員

### 《議事》

#### 報告事項

##### 1. 医療安全管理室の患者安全に係る取り組みについて

医療安全管理室 GRM から、今年度後半の医療安全管理室における患者安全に係る取り組みについて、配付資料に基づき説明があり、活動状況等を確認した。院内発症脳卒中に対する取り組みとして作成した「重症脳梗塞疑い患者フローチャート」について質疑応答があり、委員からは、良い取り組みであり今後の運用が期待されるとの意見があった。

##### 2. 医療安全管理委員会の活動状況について(令和5年8月~令和5年12月)

医療安全管理室 GRM から、令和5年8月~令和5年12月の医療安全管理委員会の活動状況について、配付資料に基づき説明があり、活動状況等を確認した。

##### 3. 高難度新規医療技術、未承認新規医薬品、未承認新規医療機器を用いた医療提供について(令和5年8月~令和5年12月)

医療安全管理室 GRM から、令和5年8月~令和5年12月の高難度新規医療技術、未承認新規医薬品、未承認新規医療機器を用いた医療提供について、配付資料に基づき説明があり、適切に実施していることを確認した。委員より、診療科からの申請および実施報告等の報告漏れ対策について質問があり、医療安全管理室 GRM より、各種会議で職員へ周知していることを説明した。

4. 入院患者の死亡事例の報告について(令和5年1月～令和5年7月)  
医療安全管理室 GRM から、令和5年8月～令和5年12月の入院患者の死亡事例の報告について、配付資料に基づき説明があり、医療安全管理部門に適切に報告・検証されていることを確認した。
5. 死産事例の報告について(令和5年8月～令和5年12月)  
医療安全管理室 GRM から、令和5年8月～令和5年12月の死産事例の報告について、配付資料に基づき説明があり、医療安全管理部門に適切に報告・検証されていることを確認した。
6. インシデント影響レベル 3b以上事例の報告について(令和5年8月～令和5年12月)  
医療安全管理室 GRM から、令和5年8月～令和5年12月のインシデント影響レベル 3b 以上事例の報告について、配付資料に基づき説明があり、医療安全管理部門に適切に報告・検証されていることを確認した。
7. インフォームド・コンセントについて  
事務局および医療安全管理室 GRM から、インフォームド・コンセントの状況について配付資料に基づき説明があり、実施状況を確認した。診療記録監査結果について質疑応答があり、事務局より監査対象を拡大したことにより昨年度との単純比較ができず、今後も調査を継続していくとの説明があった。
8. 医療放射線安全管理委員会の活動状況について  
医療放射線安全管理責任者から、医療放射線安全管理委員会の活動状況について配付資料に基づき説明があり、活動状況等を確認した。線量管理、職員研修、若年者 CT 撮影状況調査等について、適切に対応されていることを確認した。
9. 医療法第 25 条に基づく立入調査について  
医療安全管理室 GRM から、医療法第 25 条に基づく立入調査について配付資料に基づき説明があり、口頭指摘事項について適切に対応されていることを確認した。委員より、患者からの相談窓口が一元化されたことは患者にとって安心であり、今後も患者に寄り添う姿勢を大切にしていきたいとの意見があった。
10. 令和5年度医療安全・質向上のための相互チェックおよび特定機能病院間相互のピアレビューについて

医療安全管理室 GRM から、令和 5 年度医療安全・質向上のための相互チェックおよび特定機能病院間相互のピアレビューについて配付資料に基づき説明があった。今年度は琉球大学による審査を受け、高難度新規医療技術の説明同意書の内容に関する助言があり、助言内容について適切に対応したことを確認した。

《指摘、意見等》

なし